

# うじたわら

No. 117

2023.11.1

議会だより



令和4年度の施策を検証(決算特集) ..... P2 ~ P6

町政を問う (一般質問)  
インタビュー (茨木章生さん)

P9~P13  
P15

今号よりすべてのページを横書きにしました

=町立保育所運動会=  
かけっこ  
秋晴れのもとがんばりました



# 令和4年度 決算

# 一般会計

# 実質単年度収支が2年連続黒字に

## 令和5年第3回定例会開催

9月4日から9月27日まで開催した。予算関係2件(補正)、条例関係2件(改正)、一般議案2件(取得、その他)、決算関係6件(詳細はp4～p6に掲載しています)、人事関係1件(監査委員の選任)について提案があり、原案通り可決・認定・同意した。一般質問には8人の議員がたち、活発な議論を展開した。

載しています)、人事関係1件(監査委員の選任)について提案があり、原案通り可決・認定・同意した。一般質問には8人の議員がたち、活発な議論を展開した。

## 令和4年度決算の概要

令和4年度一般会計決算額は歳入総額56億6,307万円、歳出総額54億7,905万円となり、前年度に比べ、歳入は7,603万円、歳出は3,395万円と歳入歳出とも減少した。

実質収支は1億6,703万円の黒字となり、実質単年度収支は5,514万円と2年連続の黒字となった。今後、公債費などの増加により、財政の硬直化が懸念されることから、引き続き行財政改革に取り組み、中長期的な視点で健全財政に努めるよう求めた。

### 新市街地都市公園整備事業費 1億3,673万円(繰越含む)



### 宇治田原山手線整備事業費 1億5,072万円(繰越含む)



### 消防ポンプ自動車更新事業費 5,555万円



### 小中学校トイレ洋式化等整備事業費 2,779万円

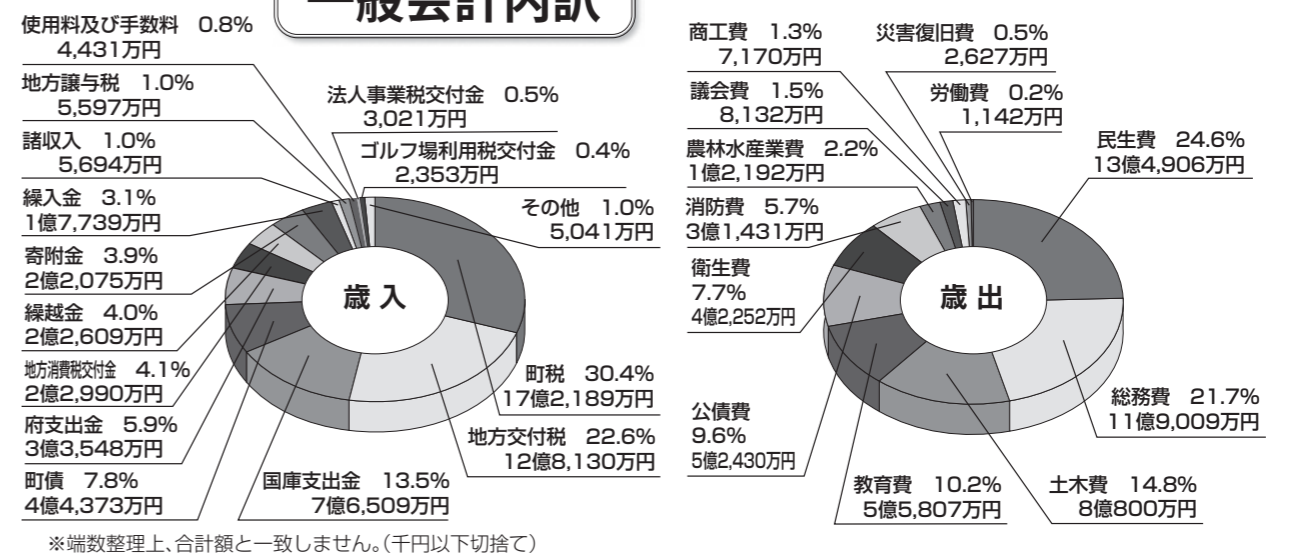


## 各会計の決算一覧

※端数整理上、歳入歳出差引は一致しません。(千円以下切捨て)

| 会計名          |         | 歳入         | 歳出         | 歳入歳出差引額   |         |
|--------------|---------|------------|------------|-----------|---------|
| 一般会計         |         | 56億6,307万円 | 54億7,905万円 | 1億8,401万円 |         |
| 特別会計         | 国民健康保険  | 10億6,484万円 | 10億3,901万円 | 2,583万円   |         |
|              | 後期高齢者医療 | 1億5,060万円  | 1億4,748万円  | 312万円     |         |
|              | 介護保険    | 保険事業勘定     | 8億2,012万円  | 7億9,826万円 | 2,186万円 |
|              |         | サービス事業勘定   | 557万円      | 337万円     | 219万円   |
| 水道事業会計(税込み)  | 収益的     | 2億9,629万円  | 2億8,567万円  | 1,061万円   |         |
|              | 資本的     | 5,381万円    | 1億6,168万円  | △1億786万円  |         |
| 下水道事業会計(税込み) | 収益的     | 4億1,382万円  | 4億166万円    | 1,215万円   |         |
|              | 資本的     | 3億5,518万円  | 4億5,554万円  | △1億35万円   |         |

## 一般会計内訳





# 決算特別委員会

決算特別委員会は、監査委員を除く10名で設置し、委員長に榎木憲法議員、副委員長に上野雅央議員を選出し審査を行い、6議案すべてを原案通り認定した。

9月19日から22日まで決算特別委員会を開会した。令和4年度一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者特別会計、介護保険特別会計、水道事業および下水道事業会計の各決算の個別審査を行った。

21日には宇治田原山手線整備事業費(緑苑坂以北)、消防ポンプ自動車更新事業費の2か所について、現地審査を実施した。

22日には総括審査の後、それぞれの議案について採決を行い、決算特別委員会を閉会した。

(ここでは主な質疑と本会議での討論を掲載します)

## ここが聞きたい(総括質疑)

### 住民の声を活かしたまちづくりを

(今西利行委員)

令和4年度はコロナ禍のため、臨時町長室や出前講座を以前のように行わず、町長は住民の意見を聞く場がなかったが、どのように住民の声を聞き、町政運営に反映されたのか。

コロナ禍であっても、町HPやメールでご意見を伺っており、各担当職員が対応の中で頂いたご意見は、財源面、緊急性や優先順位などを考慮しつつ可能な限り、町の施策に反映させている。

### 下水道使用料改定への考えは

(馬場哉委員)



浄化センター

一般会計から下水道会計への繰入金を削減することにより、福祉施策などに財源を回すことが可能だが、

繰入金削減に向けた下水道使用料改定の考えは。

下水道事業は公共性の高い事業である。一定の公費負担を前提としながらも、将来の事業の在り方を考えて、使用料の改定は必要と認識している。昨今の物価高騰など住民生活も視野に入れ慎重に検討し、議会をはじめ住民の皆様に丁寧な説明をしていきたい。

## もっと聞きたい(個別審査)

### 一般会計 (議案第54号)

### 固定資産税の増収要因は

町税に係る固定資産税の増収要因と、さらに償却資産を的確に把握するための取り組みは。

固定資産税の増収要因については、家屋分として令和3年中に完成した法人の工場新築、償却分としてその新築工場の設備投資などであり、償却資産の把握については、太陽光発電施設の調査による課税などを、京都地方税機構と連携し取り組んでいる。

### 女性消防団員の活動内容は

女性消防団に7名の方に入団いただいたが、令和4年12月の発足以降の活動内容は。

「はたちのつどい」での団員勧誘チラシの配布、消防団広報紙「かわらばん」の編集・発行、今年度は綴喜消防操法大会の訓練激励や大会当日の写真撮影などの活動をいただいております、町総合防災訓練への参加も予定している。

### 申請されなかった世帯の分析と周知は

臨時特別給付金事業について、住民税非課税世帯787世帯中、718世帯が給付金を受給されたが、申請されなかった世帯の分析と周知のフォローは。

非課税世帯で、その世帯が扶養に入られている場合は対象外となるため、申請されなかったものと分析しており、3か月の返送期限内に複数回の勧奨通知を送付するほか、ケアマネジャー事業者などにも周知を願い、多くの方々に支給できるよう努めた。

## 「ハートのまち」事業の効果と取り組みは



移住定住のリーフレット

「ハートのまち」3事業について、各事業の効果と本町ならではの取り組みは。

移住定住プロモーション事業費では、高速道路サービスエリアでのリーフレット配布や大阪・京都市内で開催されたセミナーでのPRを行った。移住定住奨励金では、25世帯79名の方が本町に来ていただくとともに、結婚新生活支援事業費補助金では、3世帯に補助金を交付し、目に見えないつながりのなかで、移住定住につながっている。独自性のある取り組みとして、お試し住宅は実際に3か月間住み、このまちの雰囲気や地域の方々を知ることにより、移住定住に向けた次の一歩につながる取り組みとなっている。

### 学校授業教育研究の取り組みと効果は



授業風景

家庭学習等支援事業費の学校授業教育研究について、大学の名誉教授を講師に、教員の指導力向上を図るため行われたが、具体的な取り組み内容とその効果や教員の感想は。

小中学校の全教員を対象とした小中一貫全体研修会を開催し、それを踏まえた授業展開の様子を講師が各校で授業参観され、良い点や工夫する点などを指導いただいた。理論を全体で学びながら実際の授業に活用したり、より具体的なアドバイスを教員に行うことで教材研究の視点が明確になり、より質の高い授業を実施する意欲喚起につながった。教員からは、「研修により授業を組み立てる視点を学べた」など、肯定的な意見が多数寄せられた。

## 反対討論

### 住民の命と暮らしを守る役割を

山本精議員

実質単年度収支は2年続けて黒字となったが、経常収支比率は2.4ポイント悪化した。外出困難者への支援のため、有料化した町営バスの運賃を安価にし、高齢者には無料を求める。給食費と物価高騰分を町が負担したことは評価するが、今後給食費無償化を求める。認知症予防に加齢性難聴者への町独自の補助を強く求める。町が住民の命と暮らし、生業を守る役割を十分発揮することを求める。

## 賛成討論

### 安心安全と経済活動回復で、各事業を推進した 宇佐美まり議員

山手線や関連する幹線道路の整備など「みちづくり」と人口減少対策や定住化の実現、多様な学びの応援、新型コロナウイルスへの対策など「ひとづくり」の2つが交わることで、持続可能なまちづくりを進めた「つながる未来へみち ひと創造予算」の方針は、住民生活の安心安全、経済活動回復に向け、確実に各事業の当初の目的を達成した。今後も機を逸することなく、然るべきタイミングで持続可能な行財政運営を適切に行っていただきたい。

## 反対討論

### 人件費の引上げと人材のレベルアップを 森山高広議員

2022年3月の定例会で、日本復活には人件費の引上げと人材のレベルアップが必要なため、反対した。そして今、人件費を引き上げないと無理である状況になっている。これは、今回の一般質問のように外国から最新の情報を得ていたら、予想できた事である。一方、本町では研修の重要度はかなり低い。アジア視察からも、リーダーシップや統計学などの研修がいかにも大事で、町長の思いを浸透させ、実行するのに重要であるかが分かるはず。



国民健康保険特別会計  
(議案第55号)

特定保健指導の反応は



検診車

問 特定健康診査等実施事業費について、予備月を設けて受診勧奨もされているが、特定保健指導の中で、指導しても反応がない方や健康対策に前向きではない方はおられないのか。

答 40歳から74歳の方は自らの健康に自信のある方が多い傾向だが、それらを踏まえて町の保健師が指導を行い、受診率と指導率の向上のほか、継続した健康増進の取り組みにつなげている。

後期高齢者医療特別会計  
(議案第56号)

徴収猶予などの相談は

問 徴収率上昇は喜ばしいことだが、コロナ禍で経済状況が厳しい中、徴収猶予などの相談はなかったか。

答 納付相談は普通徴収の方が主になるが、所得状況などそれぞれの事情に応じ対面で行っている。件数は多くないが、12月と5月には定期的に個別徴収や相談も受けている。

反対討論

窓口負担2倍化は命取り

今西利行議員

医療費の窓口負担が2倍に引き上がり、受診控えて重症化を招けば、命取りとなる。また、保険料も引き上げられた。高齢者に負担増を押しつけ、安心して医療を受けられない制度に反対である。

下水道事業会計  
(議案第59号)

繰入れの現状は

問 一般会計から繰入れている補助金・出資金約2億4,000万円のうち、国の基準外となる繰入れの現状は。

答 現在処理区域内人口は計画当初と大きく乖離していることから、汚水処理費は使用料のみで回収できず、一般会計補助金で補填している。そのうち、汚水資本費に係る基準内繰入額と分流式下水道に要する経費繰入額を除く、9,537万円が基準外の繰入れである。

決算監査意見書(要旨)

令和4年度各会計の決算、財産について、予算現額、収入済額、支出済額、関係帳簿、証書類など、その内容を審査した結果、計数的に正確であり予算執行の成果など各会計とも良好である。基金の運用状況も調書の計数は正確で、運用が確実かつ効率的に行われていると認める。また、現地調査についても、事業執行は適正であると認められる。

新型コロナウイルス感染症への対応や人口減少、少子・高齢化などにより、本町を取り巻く環境は厳しい状況が続くと予想される。

今後も中長期的な視野に立ち、デジタル技術の活用による業務の効率化を図るとともに、住民の福祉の増進に努め、最小の経費で最大の効果を挙げる町政運営を常に意識することを要望し、監査の意見とする。 監査委員



現地審査(宇治田原山手線整備事業費)

人事案件

監査委員の選任同意



ほんだ はちろう  
本多八朗氏  
(岩山)

任期 令和5年10月1日～令和9年9月30日

総務建設常任委員会

9月12日、付託議案3件を審査し、企画財政課、まちづくり推進課、産業観光課より所管事項報告があった。主な質疑は下記の通り。

印鑑条例の一部改正(議案第50号)

コンビニにおいて、スマートフォンでも印鑑登録証明書を取得できるようにする

マイナカードのトラブルは

問 全国的にマイナンバー制度のトラブルが続いているが、本町で誤登録などの問題やカード返納はあったのか。

答 本町では誤登録などは発生しておらず、トラブルを理由としたカード返納者はいない。

問 コンビニ交付の開始後、窓口の証明書交付数は。

答 証明書交付数の2割程度がコンビニ交付で、窓口交付は減っている。

反対討論

システム自体が問題

今西利行議員

コンビニで、スマートフォンでも印鑑登録証明書の取得が可能となるが、マイナカードについては、様々なトラブルが起きており、システム自体にプライバシー侵害や漏洩の懸念がある。根本から制度を見直すべきである。

都市公園条例の一部改正(議案第51号)

都市公園条例に、新たに宇治田原中央公園を追加する

ステージの使用料は



問 中央公園に設置されているステージ(写真上)の使用料徴収の考えとその管理は。

答 現在のところ使用料徴収は考えていないが、今後の利用状況により検討が必要である。イベントなどで使用される場合は申し出をいただくなど、使用の仕方や利用者が重複しないように、整理が必要と考えている。

文教厚生常任委員会

9月13日、付託議案1件を審査し、福祉課、健康対策課、子育て支援課より事業執行状況の報告があった。主な質疑は下記の通り。

財産の取得(議案第52号)

真空冷却機(給食副菜等を急速に真空冷却する機器)を購入する

小型化での対応は

問 更新にあたって、同じ機器の小型化で対応出来なかったのか。

答 小型化により、現在の処理能力を低くした場合、冷却までの時間が伸び、各学校などへの配送も含め決まった時間に提供出来ない可能性がある。

# 予算特別委員会

9月11日、付託議案2件を審査した。主な質疑は下記の通り。

一般会計補正予算（議案第48号）

## 接種の対象数は

今回の新型コロナウイルスのワクチン接種対象者

の人数は。

答 16歳から64歳までの方の人数については、4,000人弱に接種券を送付予定であるが、4回目の平均接種率約30%を考慮し、希望者は1,200人から1,300人を想定している。

問 接種対象外であった64歳以下の方から、接種希望の相談などはなかったのか。

答 相談などについては、医療機関・施設従事者以外は少なく、特に1月以降ほぼ皆無である。

## 議決のあらましと表決結果

[○賛成・●反対・▲退席・一欠席・△除斥]

| 種別   | 議案番号   | 議案名と内容   | 賛成討論 | 反対討論 | 結果 | 山内 | 榎木 | 馬場 | 森山 | 山本 | 宇佐美 | 藤本 | 今西 | 上野 | 原田 |
|------|--------|--|------|------|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|
| 人事   | 議案第60号 | 宇治田原町監査委員の選任について<br>(本多八朗氏の選任)   |      |      | 同意 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 予算   | 議案第48号 | 令和5年度宇治田原町一般会計補正予算(第3号)<br>(新型コロナウイルス感染症予防対策事業費などの追加)<br>【439万9千円の追加】                        |      |      | 可決 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  |
|      | 議案第49号 | 令和5年度宇治田原町介護保険特別会計補正予算(第1号)<br>(過年度分国府等支出金返還金の追加)<br>【690万1千円の追加】                            |      |      | 可決 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 条例改正 | 議案第50号 | 宇治田原町印鑑条例の一部を改正する条例を制定するについて<br>(スマートフォンでもコンビニで証明書を取得できるようにするもの)                             | ✓    |      | 可決 | ○  | ○  | ○  | ○  | ●  | ○   | ○  | ●  | ○  | ○  |
|      | 議案第51号 | 宇治田原町都市公園条例の一部を改正する条例を制定するについて<br>(宇治田原中央公園の追加)  |      |      | 可決 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 決算認定 | 議案第54号 | 令和4年度宇治田原町一般会計歳入歳出決算認定について<br>【歳入56億6,307万円 歳出54億7,905万円】                                    | ✓    | ✓    | 認定 | ○  | ○  | ○  | ●  | ●  | ○   | ○  | ●  | ○  | ○  |
|      | 議案第55号 | 令和4年度宇治田原町国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算認定について<br>【歳入10億6,484万円 歳出10億3,901万円】                        |      |      | 認定 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  |
|      | 議案第56号 | 令和4年度宇治田原町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について<br>【歳入1億5,060万円 歳出1億4,748万円】                               | ✓    |      | 認定 | ○  | ○  | ○  | ○  | ●  | ○   | ○  | ●  | ○  | ○  |
|      | 議案第57号 | 令和4年度宇治田原町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について<br>【保険事業 歳入8億2,012万円 歳出7億9,826万円】<br>【サービス事業 歳入557万円 歳出337万円】 |      |      | 認定 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  |
|      | 議案第58号 | 令和4年度宇治田原町水道事業会計決算認定について<br>【収益的 収入2億9,629万円 支出2億8,567万円】<br>【資本的 収入5,381万円 支出1億6,168万円】     |      |      | 認定 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  |
|      | 議案第59号 | 令和4年度宇治田原町下水道事業会計決算認定について<br>【収益的 収入4億1,382万円 支出4億166万円】<br>【資本的 収入3億5,518万円 支出4億5,554万円】    |      |      | 認定 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  |
| その他  | 議案第52号 | 財産の取得について<br>(学校給食共同調理場の真空冷却機更新)   |      |      | 可決 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  |
|      | 議案第53号 | 宇治田原町辺地総合整備計画(奥山田辺地)の変更について<br>(奥山田辺地に係る辺地総合整備計画の変更)   |      |      | 可決 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  |

◎浅田議長は賛否同数以外は表決に加わりません

# 一般質問

9月7日

# 町政を問う

一般質問とは、議員が行政全般にわたって執行機関である町に対し、事務の執行状況や方針などを質問します。

※印の質問事項は本紙には掲載しておりません。詳しくは録画による動画配信をご覧ください。



| 質問者           | 質問事項                     |
|---------------|--------------------------|
| 1 山本 精 (P10)  | 1. 自衛隊員の募集<br>2. 熱中症対策 ※ |
| 2 藤本英樹 (P10)  | 1. ふるさと納税制度              |
| 3 上野雅央 (P11)  | 1. 安心安全なまちづくり            |
| 4 山内実貴子 (P11) | 1. 熱中症対策<br>2. 健康対策 ※    |

| 質問者           | 質問事項                    |
|---------------|-------------------------|
| 5 宇佐美まり (P12) | 1. 地域公共交通               |
| 6 今西利行 (P12)  | 1. 元理事の再逮捕<br>2. 財政問題 ※ |
| 7 森山高広 (P13)  | 1. アジア諸国から学ぶ            |
| 8 榎木憲法 (P13)  | 1. 子どもへのLGBTQ 対応        |

主な内容について、各議員の責任による要約原稿を掲載しています。

## 傍聴のご案内

宇治田原町議会を傍聴しませんか。傍聴券は本会議・委員会当日に町役場3階議会事務局で発行致します。議会の日程などはホームページ(<http://www.town.ujitawara.kyoto.jp>)をご覧ください。議会事務局(☎88-6641)までお問い合わせください。



議会の日程はこちらから



# 自衛隊適正年齢名簿の提供中止は

## 法律上問題はない



やまもとただし  
山本精議員

問 防衛省は自衛官や自衛官候補生の募集に関し必要な資料であるとして、募集対象者の氏名・生年月日・性別・住所を自衛隊に提供するように求めている。本町の提供状況は。

答 (税住民課長)

自衛隊からの依頼を受けてリストを提出し、作業終了後に返却してもらっている。

問 2019年当時の安倍首相が衆議院本会議や自民党大会などで、「全国の6割以上の自治体から必要な協力が得られていない」などと政治的な圧力が

加えられたことを機に、2022年度は61%に増加した。町は、名簿提出をいつから始めたのか。

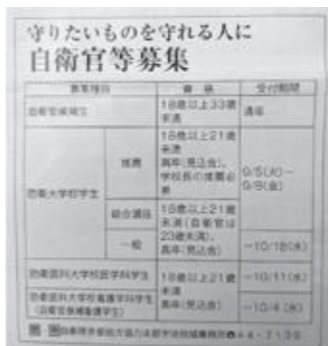
答 (税住民課長)

2014年度から紙媒体で提供している。

問 本人同意なしの名簿提供は、地方自治体を戦前の「戦争するための国の下請け機関」に変質させる。名簿提供を中止しては。

答 (総務担当理事)

提供は法律\*上問題はないが、今後の国などの動向や方針を十分見定める。



「町民の窓」自衛隊募集

\*自衛隊法及び自衛隊法施行令

# 宇治田原山手線の安全対策は

## 要望・協議していく



うえのまさお  
上野雅央議員

問 新名神高速道路進入路と国道307号との交差点、および宇治田原山手線と南バイパス交差点の2か所は主要な交差点である。信号機設置の時期は。

答 (副町長)

道路管理者である府と連携し、安全確保に努めるが、国道交差点については、新名神高速開通時の来年度末頃になる。南バイパス交差点は、交通量が少ない現段階で予測困難だが、全線開通時期として(仮称)犬打峠トンネル開通が一つの契機と考える。地域の交通安全も考慮し府や警察へ要望してい

く。

問 有害獣が路上に飛び出し、多数の事故を起こしている。道路照明や防犯灯の設置はどうか。夜道が明るくなるとウォーキングもでき、健康長寿への誘導にもなる。

答 (副町長)

当該道路は災害時の緊急輸送道路の位置づけにより、防犯灯設置は、府との協議が必要となり、また無電柱化される。したがって、従来の防犯灯の設置が難しい状況だが、協議を重ね検討していきたい。



府道南バイパスと山手線の交差点

# ふるさと納税改正に伴う影響は

## 府の発信力も借りながら取り組む



ふじもとひでき  
藤本英樹議員

問 総務省は10月1日より、ふるさと納税制度のルール変更を行うと発表された。地場産品の線引きの厳格化が狙いとされているが、本町への影響は。

答 (企画財政課長)

地場産品の拡大解釈を抑止するための措置であり、本町としては、これまでと同様の取り組みを着実に進めている。

問 一方、府も10月からふるさと納税に参入し、集まった寄付金から経費を控除した残りの半分(約25%)を市町村に還元する仕組みが新設され

る。

窓口が二元化されると、本町への納税者が減少する可能性があるのでは。

答 (総務担当理事)

府は広域自治体として、市町村と協調しながら均衡ある発展に繋げる目的で取り組まれるものであり、府が関わることで増える機会や広がる可能性を模索していきたい。

また、危惧されている納税サイトの流入減については、逆に京都ブランドの訴求力によって引き上げられるよう、取り組んでいきたい。



本町のふるさと納税サイト(町HPより)

# 異常な暑さでの熱中症対策は

## 万が一を発生させない対応が重要



やまうちみきこ  
山内実貴子議員

問 暑さが厳しく、「命にかかわる危険な暑さ」という表現が多く聞かれる。中学校での熱中症対策は。

答 (教育次長)

小中学校に暑さ指数測定器を備え、常時測定している。暑さ指数が31を超える「運動は原則禁止」の時は、体育の授業を中止するなど、危険な暑さに対応している。

問 夏休み後、短期間で体育大会の練習を集中的に行うことに不安を感じる。中学校体育大会の開催時期について、検討しては。

答 (教育次長)

次年度以降は時期を後ろにずらすよう指導する。

問 小学校では、校内でお茶を提供している。中学校でも、給水機(器)などで補給できるよう、配慮が必要では。

答 (教育次長)

万が一の対応よりも万が一を発生させない、事前の対応が重要になると考える。給水機(器)をはじめとした施設整備についても、課題や問題点など解決を図ったうえで安全な学校生活を送ることができるよう努めたい。



小中学校で使用の暑さ指数測定器



# 観光移動手段としての取り組みは

## 公共交通についての議論を重ねる



うさみ  
宇佐美まり議員

問 地域ぐるみで、はーとバス・タクシーを維持継続していかうとする機運を高めるため、収支状況や補助金額を住民に開示することや、ワークショップを開催することで、参加者に当事者意識が生まれるのでは。

答 (政策監)  
地域の皆さまとワークショップを開催し、幹線・支線の利用推進と利便性向上について議論をいただき、補助券を活用した乗り継ぎ支援策を試行するなど、将来にわたり必要な資産であると思っただけのよう努めたい。

問 はーとバス・タクシーの利用を促進し、認知度を向上させるため「お茶のふるさと」を生かし、本町に点在する多くの観光資源を活用した観光移動手段としての取り組みが必要では。

答 (町長)  
魅力ある観光資源のある本町へ訪れただけのように、近隣市町と行政間を超えた広域の道路ネットワークという視点で、公共交通についても議論を重ね、観光においても、誰もが利用できる仕組みづくりに取り組みたい。



町内を走行するはーとバス

# 町長は辞職に値するのでは

## 決意を新たにしている



いまにしとしゆき  
今西利行議員

問 元職員が再逮捕された。町長は、元職員に多くの重要案件をまかせてきた結果、法令に違反し私腹を肥やすこととなった。町長は全く把握していなかったのか。特命担当として長く重用したことや任命責任についての考えは。

答 (町長)  
元職員の行為については、把握できておらず、調査委員会の調査結果を受けて把握した。町の要職に任命した元職員が法令に違反し、2度も不正行為

事案を起こしたことは、町長としての私の任命責任を痛感している。

問 任命責任と管理監督不行き届きを認識すれば、町長は辞職に値する。一定の解明・説明を果たしたのちに、進退を明確にするべきでは。

答 (町長)  
未来に希望と責任が持てる持続可能なまちづくりを全身全霊で進めていくことが、私に課せられた責務であると決意を新たにしている。



役場へ家宅捜索に入る捜査員たち  
(2020年12月撮影)

# 周辺アジア諸国を視察しては

## 海外視察の予定はない



もりやまたかひろ  
森山高広議員

問 日本と先進国との賃金差は広がる一方、アジア諸国との賃金差は縮まった。外国人労働者は日本を避け、韓国・台湾などをめざすようになっている。このままでは本町の産業や税収にも影響が及ぶ。そこで、アジア諸国を視察し、現地を肌で感じながら情報の更新と本町の現状分析をしてはどうか。物価や賃金差、経済の勢いと力関係の逆転、最先端のITと利用例などを学べる。

答 (総務課長)  
海外経済も重要だが、政府系機関や関係団体などから海外の情報収集は可

能である。海外視察の予定はない。  
問 本町の産業にも、円安による「買ひ負け」や外国との賃金差の影響が出はじめています。このままでは、住民の貧富の差にもつながる。住民のため、さらに積極的に情報を収集し、リスクを分析・分類し、前もっての対応が必要である。最新の情報ではないJETROなどからの情報収集で、対応できるのか。

答 (総務担当理事)  
多種多様な機関や団体からの情報収集を行い、状況把握・分析に努める。



急激に発展するアジアの都市

# 子どもへのLGBTQ対応は

## 人権教育の中の一環として実施



えのきのりみち  
榎木憲法議員

問 子どもたちを取り巻く環境は大きく変化している。いじめ問題や児童生徒の自殺者数は増加傾向にあり、社会的に憂慮すべき状況にある。学校で教える側の教職員のスキルアップは。

答 (教育次長)  
全教職員を対象に令和4・5年度夏季研修会にて、性の多様性やLGBTQ\*についての研修を行った。

問 生徒指導について、文部科学省より生徒指導提要在がだされているが、一部では「小学校のLGBTQ教育は、小学生では理解できないのでやめるべ

き」との声もあるようだが、本町は。  
答 (教育次長)  
LGBTQに特化した学習は実施していないが、人権意識の高揚を図る取り組みを実施した。

問 小学高学年から中学生にかけての第2次性徴期における学校の教材で、LGBTQの記述のある教科書は採用されているのか。

答 (教育長)  
今はない。代わりに性の多様性の記述がある。来年度以降、小学校の保健教科書で理解を促すことになる。



教職員による夏季研修会の様子

\*LGBTQとは  
L:レズビアン、G:ゲイ、B:バイセクシュアル、T:トランスジェンダー、Q:クエスチョニングの略



### 総務建設常任委員会

7月18日、各課の第2四半期の事業執行状況と報告事項4件があった。主な質疑は下記の通り。

#### 〈事業執行状況〉

##### まちづくり推進課

#### 新しい地域公共交通の現状は

問 うじたわ LIKE♡バス・♡タクシーの運行状況は、当初見込みと比べてどうか。

答 当初見込みに近づいており、さらに利用してもらえるよう利用促進の取り組みを進めたい。

##### 産業観光課

#### 有害鳥獣への対策は

問 宇治田原A群(猿の群れ)の各農地被害への対策は。

答 モンキードッグ(写真下)を増やすとともに電動ガンの貸し出しを実施しており、地域を挙げて取り組みたい。



#### 〈報告事項〉

##### 企画財政課

- ・入札監視等委員会(令和5年度第1回)開催概要
- ・町指名業者の逮捕事件に係る対応

#### 今後、入札に関する審査は

問 入札に関する審査をよりきめ細かにチェックする必要があるのでは。

答 住民の皆さんへの信頼回復ということもあり、コンプライアンスについては入札監視等委員会と共に、一生懸命取り組んでいきたい。

##### 税住民課

- ・町民税(個人)の賦課状況の推移

##### 産業観光課

- ・茶品評会審査結果

### 文教厚生常任委員会

7月19日、各課の第2四半期の事業執行状況と報告事項2件があった。主な質疑は下記の通り。

#### 〈事業執行状況〉

##### 福祉課

#### 健幸測定会の参加者数は

問 5月実施の第1回目参加者数は。

答 男性17名女性49名、計66名の参加があった。



健幸測定会会場での皆さん

##### 子育て支援課

#### KAPLA遊びでの子どもの反応は

問 複雑なものができて面白そうだが、子どもの反応は。

答 最初は普通の積み木だと眺めていたが、保育士のデモに、喜んでいた。



KAPLAに挑戦する子どもたち

##### 学校教育課

#### 家庭学習等支援事業の業者は

問 民間委託されるこの事業の業者は。

答 これから選定していく。

#### 〈報告事項〉

##### 福祉課

- ・民生児童委員の委嘱

##### 社会教育課

- ・令和4年度宇治田原町総合文化センター等の利用状況

### 2023年田原祭実行委員会 当番:大宮神社(郷之口)代表

いばら き あき お  
**茨木 章生**さん

4年ぶりに開催された田原祭(三社祭)で、今年度代表となられた茨木章生さんにインタビューをしました。



#### Q. 祭りに向けた意気込みは

A. 今年は三社の当番神社として、大宮神社の総代会長でもあることから、田原祭の実行委員長として任務にあたらせていただきました。長らく続いたコロナ禍での不自由な生活から活気を取り戻し、普段の生活に戻るための起爆剤となるような「田原祭」にしたいとの強い思いで、三社で頑張りました。

#### Q. 会長として苦労されたことは

A. 今年の開催は4年ぶり、初めての役員の方も多く、プランクも大きく不安が多かったです。しかし、何度も会議を重ね、以前の役員の方に指導を仰ぎ、何とかフルスペック(神輿巡行、神事、座、馬駆け、前夜祭)に近い祭にこぎつけることができました。

#### Q. 盛大に終わりましたが、今のお気持ちは

A. 御旅所から沿道にかけて、本当に多くの皆さまに来ていただき、特に前夜祭の人出には大変驚きました。当初は、神輿の担ぎ手を確保できるのか懸念しましたが、三社敬神会、後援会の皆さんの懸命な努力により想定以上の担ぎ手を確保できました。全て想定を超え、盛大に終わることができました。皆さまのご協力に感謝しかありません。

#### Q. 将来を担う宇治田原の子ども達へのメッセージを

A. 今年も多くの子供たちが見に来てくれました。田原祭に限らず、宇治田原町の伝統行事においてルールを守りながら、引き継いでいってほしいと願うばかりです。



大宮神社社務所にて



五穀豊穡を祝う田原祭





ボッチャ採点中 (スポーツフェスティバル)



維中体育大会の徒競走



カフェ男デーでのひと時

次回議会の予定  
〈12月定例会〉  
**12月4日** 開会日  
詳しい予定はHPにて  
お知らせします。

### 編集後記

新型コロナの5類化により行動制限の緩和を受け、夏頃から盆踊りや運動会、秋祭りなど、大きなイベントや行事が復活しました。

特に印象に残ったのは、観客制限なしで行われた中学校の体育大会でした。大縄跳びや3年生全員によるリレーなど、弾ける笑顔とまわりに気遣うことなく喜びを表現していました。見ている私たちまで応援にこぼしを握るほどで、感動をくれた生徒たちに感謝です。 広報編集委員 榎木

